

埼玉鍍金工業組合だより

2011年活動テーマ 『今こそ結束！』

発効日 2011年5月12日
発行所 埼玉県鍍金工業組合青年部
埼玉鍍金工業組合
発行人 埼玉鍍金工業組合 会長 田中 知雄
編集人 山本隆治 佐藤智弘

会長挨拶



第21代 埼玉鍍金工業組合 会長
田中 知雄 会長

『いまこそ結束！』

早いもので会長就任1年を迎えました。この1年あっという間ではありましたが、無事に迎える事が出来、私自身多くの事を学ばせて頂きました。
これも単に皆様のご協力のおかげと深く感謝いたしますと共に、今期も全力で頑張っていまいりますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

さて、今年は我々にとって絶対に忘れられない年となりました。3月11日金曜日14時46分、三陸沖130km付近でマグニチュード9.0の日本観測史上最大規模と岩手沖から茨城沖までの南北約500km東西200kmと広範囲の震源域に及んだ、東北地方太平洋沖地震が起こりました。
関東地方でも激しい揺れにみまわれ、皆さんの企業でも被害があったとの報告を多く聞いております。

しかし、その激しい揺れから1時間後、東北地方ではもっとも恐れていた大津波が起こってしまい、建物を次々となぎ倒し車や船などを飲み、多くの尊い命を奪ってしまいました。また、福島第一原発では今なお目に見えない放射能との激しい戦いを続けなければならない状況になっております。

この未曾有の事態の中、少しずつ復興へと歩みつつある東北地方に16年前の神戸淡路大震災の事を重ねてまいります。

くしくも昨年、埼玉鍍金の視察研修にて、神戸の地を訪れました。その時は、神戸のめっき企業の見学と兵庫県青年部の皆様と交流させて頂き活気溢れる兵庫県青年部に大変感銘を受けました。その時、神戸の町を案内してもらいながら震災の話も聞かせて頂きましたが、現在は震災の爪痕は殆ど残っておらず見事に復興した神戸の町の底力を肌で感じる事ができました。

そして半年後このような未曾有の事態になるとは思いもよりませんでした。...

今期のテーマ『いまこそ結束』ですが、震災後、日本国内産業も多くの打撃を受け、リーマンショック以上の影響があるのではと懸念されております。

しかし、悪い影響ばかりを懸念するのではなく、早く復興するためにも国内企業がこの苦難を乗り切るために一致団結し、国内生産を増やし景気を上げる事が一番の近道だとも言われており、私もその考えは必要だと強く感じています。

我々埼玉鍍金も同じく会員全員で結束し、一緒にこの苦難を乗り切っていきましょう。

最後に、皆様のお力添え頂きながら、今期も頑張っていまいりますのでよろしくお願い致します。
皆さんと一緒に絆で繋がりの強い結束でこの苦難を乗り越えていきましょう！

7月講師例会 『ピンチをチャンスに変える企業経営』

開催日：2010年7月16日（金）
担当幹事：渡辺 阪本



今年度の7月講師例会は7月16日（金）に大宮ソニックシティ会議室に於いて、「ピンチをチャンスにかえる企業経営」と題して、埼玉県産業労働部産業支援課の島田様と梶様のお二人をお招きして現在県で進めている「経営革新計画承認制度」と「チャレンジ経営宣言企業登録制度」についての講演をお願いしました。20名の出席を得ました。

経営革新計画承認制度の説明では、中期的経営計画を立てることによって、この制度の支援を受ける事だけではなく、自社の経営状態が見えてくることや再確認ができることの利点をお聞きました。計画書はいろいろな流れを掴むことによって、会社のあるべき姿が確認できたり、目指す方向性を示すことができたりと計画経営のツールであるとのことでした。

また、チャレンジ経営宣言企業登録制度では、宣言をすることによっての県よりの制度融資や相談窓口の一元化等のメリットの説明を受けました。

講演後、懇親会を大宮駅西口のオノオノ大宮店に場所を移し、講演で感じたことなど会員同士で語りながら和やかな時間を過ごし今回の例会を締め括りました。



9月クラブ例会（家族例会） 『バーベQ と ルアーフィッシングによるマス釣り』

開催日：2010年9月25日（土）
担当幹事：島村 渡辺



埼玉会9月例会は、栃木県佐野市にあります加賀フィッシングエリアにてバーベQとルアーによるニジマス釣りを企画いたしました。

当日は台風が関東地方へ来ており、東北道を走行中は怪しい雲行きでしたが、佐野へ着く頃には天気も回復し午後からは過ごしやすい秋晴れとなりました。

今回はルアー釣り初体験の方が多かったので、ルアーの投げ方、ルアーの動かし方などを基本から学びました。そして皆さん思い思いに、池に向かってルアーを投げてくださいました。

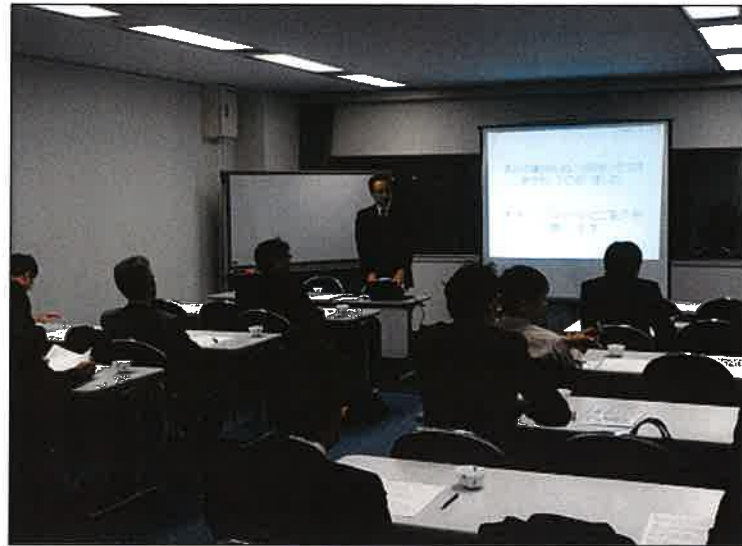
その後、施設内にてバーベQを行いました。和気あいあいとした雰囲気でお酒も進み、食材もアツという間になくなる程でした。

バーベQの後はまた釣りを再開し、最後の1時間は参加メンバーによる「第1回埼玉会 マス釣り大会」を行いました。当日は魚のコンディションが余りよくなく誰も釣れない中、(株)大宮鍍金工業の出野さんが見事、30センチのニジマスを釣り上げ栄えある第1回目の優勝者となりました。

表彰式が終わるころには日も沈み、帰りに近くの佐野ラーメン「おぐらや」に寄って解散いたしました。

今回、小学校の運動会と重なり、参加人数が10名と少な目ではございましたが、参加していただいた会員様、また家族の皆様にはこの場を借りてお礼を申し上げます。また今回、都合により参加できなかった会員様も是非、次回は参加してみてください。

10月講師例会 「リスクマネージメントを考える」



開催日：2010年10月29日（金）
担当幹事：山本 小林（直）



講師に、ソニー生命保険株式会社より、ライフプランナー藤本卓（ふじもとたかし）様をお招きし、様々なリスクマネジメントについて講義を頂きました。

企業経営上のリスクとして、景気の浮沈による手元資金の枯渇を防ぐための種々の保険活用による流動性資金の確保手法をはじめ、利益資金の移動方法、留保方法など企業経営を円滑に、そして景気状況に翻弄されないための資産管理方法を教授頂きました。

また経営者に於ける万が一の事故に対応する組織作り、必要とされる預金、保険の算定準備方法、企業相続等のスムーズな移項のため必要とされる対応など、企業継承に不可欠な対応に一案を授けて頂きました。

埼玉会会員に於いては、まさに企業継承の世代・年代であり、大変有意義な講義となったほか、リーマンショックの景気後退が悪いながらも安定した景気状況となった今日、企業のリスクマネジメントを再考する良いきっかけを頂けたと思います。

懇親会に於いては、講演頂きました講師の藤本様を交え、旬の味覚ふぐを堪能させて頂きました。会場の『玄品ふぐ』はリーズナブルな料金にて十分なふぐ料理を堪能でき、得意先様等の接待等に利用にも活用させて頂きたいと思われました。

ふぐに釣られ、多数の会員様の出席を頂き、堅苦しい講習内容も大変活気ある有意義な内容になった事に会長以下、担当幹事より御礼申し上げます。

11月視察研修例会 「神戸 神港鍍金工業所・神戸メッキセンター 視察」

開催日：2010年11月13日（土）～14日（日）
担当幹事：齋場 吉田



今回の研修旅行を企画するにあたって、今皆さんがどのような事に興味があり、考えているのか？を検討しているときに、以前埼玉県内で当組合の第4支部に所属されていた株式会社タカオの高尾さんが現在は神戸にて活躍をされており、相談をしたところ兵庫県にも青年部があり積極的に活動をされているとの事がわかりました。それでは兵庫県の青年部との交流を図りつつ、いくつかの工場を見せていただくこととなりました。

まず、兵庫県の青年部の会長をされている神農さんの株式会社神港鍍金工業所に向かいました。昭和40年から続く老舗の鍍金工場ですが、次に見学する市内のメッキセンターから震災後に工場地域として区画されたこの場所へ平成21年に本社工場として新設されました。広々とした土地でアルミダイキャスト上の鍍金を主に操業しており、整然と配置された生産ラインとスーツ姿で入れる綺麗な排水処理施設など羨ましく思えるほどの設備でした。神農社長は「多額の借金はしたけれど、ゆっくり返していけばいいんや。」と前向きに頑張っておられました。引き続き市内中心部に戻り、神戸メッキセンターへ訪問しました。神戸市の指導を受けながら、数社が入居するメッキビルとして昭和47年より操業しており、奇跡的に被災せずに現在も神港鍍金さんを含め4社が操業していました。5階建てのビルには共同の廃水施設も持ち、縦に連動する鍍金工場として興味深いものがありました。1.5トンのエレベーターを2基備えており荷物の運搬など何の問題もなく行われており、今回の案内役を引き受けてくださった高尾さんの有限会社旭東精工もここで鍍金をされていました。ガラスやセラミックなどの絶縁部品に一部メッキを付着させるといった特殊なメッキをされており鍍金工場というよりは試験場のような自社で工夫をして営んでる工場でした。最後におまけで川崎重工の工場を横切り、出荷待ちとなっているN700九州向新幹線（さくら）を間近で見ることができ、皆で写真を撮るなど興奮いたしました。

夜の懇親会には、兵庫の青年部の会長、副会長、会計の方々にもご参加いただき、先方に紹介していただいた、イチロー選手をはじめ著名人が通う「牛タン」のお店にて現在の西日本の状況や青年部の活動など話題が切れることはありませんでした。神農会長をはじめ青年部の方々の皆さんはとても元気があり、モノの考え方などスケールの違いを見せつけられる場面もありました。

今後も機会があれば、他県の青年部と交流ができる企画ができるように考えたいと思います。

1 2月講師例会 情報交換会 『講談の世界に触れてみよう!』

開催日：2010年12月3日（金）
担当幹事：眞子・新谷



12月講師例会は2010年12月3日（金）に川口市の四季食彩 割烹 神谷に於いて、『講談の世界に触れてみよう!』と題して埼玉県出身の女流講談師 神田あおい様をお招きして講談の世界に触れました。

「講談とは何ぞや?」といった解説から始まり、実際に講談を聞いてみて、最後には数名が台本を見ながら講釈台で講談を体験しました。なじみの少ない講談に対する理解度を深める貴重な場となりました。

その後、同会場で行われた情報交換会では、会員相互の近況報告など大いに親睦を深める場となりました。



2月例会 賀詞交換会

開催日：2011年2月4日
担当幹事：佐藤・出野



2011年2月4日（金）料亭旅館「新道山家」にて埼玉会賀詞交換会を開催いたしました。本年度の賀詞交換会には、会員24名、会友3名、来賓3名の計30名と沢山の方々に御参加して頂き誠に有難う御座いました。

最初に、埼玉会田中会長には、長い景気低迷が続く中ハイブリット車やスマートフォンと言った、今後の景気動向の明るいお話や、サッカーアジアカップ日本優勝等の嬉しいニュースを盛り込んだ御挨拶を頂きました。そういった中、終始和やかな雰囲気でも盛り上がり、日頃の疲れも癒され、今年も皆様のご活躍が期待出来る様に祈念いたしまして閉会となりました。

又、埼玉県鍍金工業組合より仁科専務理事、島田副理事長、今井副理事長、会友会員の小築様、新藤様にも御参加頂き、又、貴重な御指導アドバイスも頂き本当に有難う御座いました。



3月例会

開催日：2011年3月4日
担当幹事：甲斐野・田中



平成23年3月4日 今期最後の例会は、さいたまスーパーアリーナ内にある「スイングアリーナ」でシュミレーションゴルフを体験する研修会を開催しました。

例会には15名の参加をいただき、5名のゴルフ未経験者の方にも参加していただきました。

5つのブースに、それぞれ経験者、未経験者の混合チームを作り、1ホールを順番に打っていくルールでブースごとのチーム戦を行いました。

未経験者の方には、経験者がクラブの握り方からアドレスの仕方などを手ほどきするなど、埼玉会らしい笑いの絶えない、なごやかな雰囲気の良い例会になりました。

未経験者の方も楽しめたようで、コースでのゴルフデビューも近いかもしれないと感じました。

チーム戦ということで始めたものの、最後には勝敗も分からなくなりましたが、シュミレーションゴルフを存分に楽しめた例会となりました。

来期以降でクラブ例会でゴルフコンペを企画した際は、今回参加していただいた未経験者の方が楽しくラウンドしていることと信じております。

埼玉会ホームページ

<http://www.003.upp.so-net.ne.jp/saitokai/>

埼玉会会員名簿や事業報告など随時更新しています。アクセスをお願いします。

7月講師例会
日時 平成22年7月16日(金) 18:00~
場所 大宮ソニックシティ 802号室
講師 埼玉県産業労働部産業支援課 経営革新支援 担当 島田様 梶様
懇親会 Handmade Kitchen & 酒楽「オノオノ 大宮店」
場所 大宮区桜木町 2-4-17 リトルツァイトビル 2F

9月家族例会
日時 平成22年9月25日(土) 12:00~
場所 栃木県佐野市山形町48 TEL:0283-65-0337
施設名 「加賀フィッシングエリア」

10月講師例会
日時 平成22年10月29日(金)
会場 大宮ソニックシティ 808会議室 (8F) 18:30~20:00
懇親会 玄品ふぐ 大宮の関

11月視察研修
日時 平成22年11月13日(土) ~ 14日(日)
視察先 (株)神港鍍金工業所 本社工場
神戸メッキセンター協同組合
寄り道川崎重工業 兵庫工場
懇親会 牛やたん平

12月講師例会
日時 平成22年12月3日(金) 17:45~
場所 四季食彩 割烹 神谷

2月賀詞交換会
日時 平成23年2月4日(金) 19:00~
場所 新道山家

3月例会
日時 平成23年3月4日
場所 スイングアリーナ (さいたまスーパーアリーナ内)